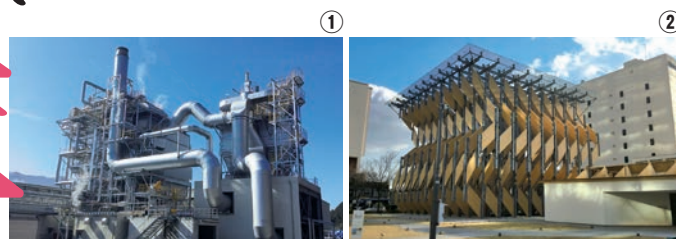


まにわ

20、21
ページに
写真集

あたらしい

真庭



に残ろう!!!

自然豊かな真庭。木をテーマに変わる真庭。明るく元気な真庭。①木くずを燃やして電気をつくるバイオマス発電所。一般家庭22,000世帯分の10,000kwを発電しています。②隈研吾氏設計のCLTパビリオンを蒜山に建築中です。蒜山ミュージアムもできます。③国連が掲げる17項目の持続可能な開発目標。真庭市はSDGs未来都市に選ばれています。④生ごみやし尿、浄化槽汚泥を発酵させ、バイオ液肥を作る施設が落合にできます。現在実証実験中です。

ふるさと

MANTIWA

に帰ろう。



10代、20代、30代のあなたへ ぜひ見て欲しいページをつくりました

若い人に伝えたいこと

原木



田んぼ



はんざきグッズ



やまびこマーケット



年頭

新春のお慶びを

率先垂範

議長 古南源二



牛歩のごとく一歩ずつ

昨年は、グローバル社会を象徴するかのように外国から新型コロナウイルスが国内に入り込み、我が国だけでなく世界中がその脅威に震撼させられ、戸惑うばかりの一年でしたが、正しく恐れ正しく対処することで日常生活が送れることも会得した一年でした。市民の皆様におかれましては日々感染予防に努めていただいておりますことに感謝申し上げます。

市議会では計画していた「議会報告会＋市民と語る会」をはじめ色々な事業計画が中止となりましたが、各常任委員会の懸命の働きで、議

論を重ね議会の総意として

3項目の政策を市長に提言することができました。市民と語る会や各種団体との意見交換会など、WEB会議で行うなどの方法も社会では現実化しております。ICT化推進部会でもその検討が始まっており、諸課題解決が待たれるところであります。

また、議会活性化の活動についてを検証し、課題解決に向けて方向性も検討し、次の議会につなげてまいります。一足飛びに行きたいところですが、牛歩のごとく一歩ずつ確実に不断の議会活性化の歩みを進めてまいります。

報恩感謝

妹尾智之



誠実一路

岩本壮八



家内安全

福島一則



政治家が選挙区内の人に年賀状などの時候のあいさつ状を出すことは禁止されています

恒久平和

岡崎陽輔



一生懸命

柴田正志



私の好きな四字熟語

経済が復活することを願う

誠実勤勉

河部辰夫



温厚質実

長尾修



知足安分

入澤廣成



七転八起

福井莊助



光而不耀

中尾哲雄



有言実行

柿本健治



挨拶

申し上げます



結果に責任を持つ

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症対策の3つの基本「人との距離の確保」「マスクの着用」「こまめな手洗い」にご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。また、「飲食を伴う懇親会」や「大人数・長時間に及ぶ飲食」「マスクなしでの会話」「狭い空間での共同生活」「居場所の切り替わり」といった、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意していただくなど感染から身を守る行動をお願いいたします。

二元代表制の一翼を担う本市議会は、真庭市議会基本条例の理念のもと、これから

も積極的に議会改革を推進するとともに、市民の皆様の負託に応え、山積する市政の諸課題の解決に向け果敢に取り組みます。

勇
猛
果
敢

副議長 緒形 尚



真
実
一
路

谷本彰良



和
而
不
同

原 秀樹



和
顔
愛
語

山本久恵



是
々
非
々

竹原茂三



公
平
無
私

庄司史郎



流
水
不
腐

初本 勝



私の好きな四字熟語

2021年（令和3年）コロナが収束して

初
志
貫
徹

中元唯資



鶏
口
牛
後

小田康文



ハッピー
ギューイヤー

今年モー

よろウシク

お願いします



一
期
一
会

大月説子



行
雲
流
水

築澤敏夫



温
和
篤
厚

氏平篤正



写真は議席番号順

12月定例会

令和2年12月第5回真庭市議会

会期11月30日~12月18日

MANIWA
GIKAI

令和2年度12月補正予算

12月議会の会議録は3月上旬、ホームページ及び議会事務局で閲覧できます

12億2,954万円を可決しました

	12月補正額	補正後予算額	対前年比
一般会計	10億6,794万円	392億9,827万円	31.1%増
特別会計	1億90万円	124億7,575万円	7.3%減
公営企業会計	6,070万円	78億5,392万円	23.8%増

【主な内容】今回の一般質問は13人

・補正予算10件を可決 議案10件を可決

(単位:万円、千円を四捨五入)

補正後の全会計予算額

596億2,794万円

対前年比

98億4,095万円(19.8%)増

令和2年度12月補正 会計別予算集計表 単位:万円

会計名	12月補正額	補正後予算額
一般会計	106,794	3,929,827
国民健康保険特別会計	3,090	514,805
後期高齢者医療特別会計	△364	79,124
介護保険特別会計	6,915	622,503
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	△475	4,636
浄化槽事業特別会計	0	7,550
津黒高原観光事業特別会計	335	3,467
クワエト菅谷事業特別会計	141	897
温泉事業特別会計	448	14,593
特別会計合計	10,090	1,247,575
水道事業会計	0	260,333
下水道事業会計	△764	348,916
国民健康保険湯原温泉病院 事業会計	6,834	176,143
公営企業会計合計	6,070	785,392
合計	122,954	5,962,794

千円を四捨五入

民生費は、障がい児放課後等デイサービスの利用増等に伴う障害児通所給付事業1,730万円を増額。農林水産業費では、経営継続を支援する国の事業に上乗せして補助する、がんばろう!真庭の多様な農業応援事業1,600万円、事業前倒しに伴う県への負担金としてため池整備事業1,500万円を計上しています。

商工費では、新型コロナウイルス感染症による経済的影響を調査する産業振興ビジョン策定事業200万円、蒜山のCLT建築物の管理運営主体となる新会社への出資金75万円を増額、売上が減少した事業者を支援する事業持続させあい事業の完了に伴い、7,594万円を減額しています。



ドローンによる農業散布

繰上償還に11億3,753万円

一般会計 主な歳出

主な 議決 内容

CLTパビリオンは指定管理 蒜山ミュージアムは市直営

東京晴海から蒜山高原(蒜山上福田1205番20)に移築するCLT(直交集成板)の建築物等を整備完成後、管理運営するため、真庭市蒜山観光文化発信拠点施設条例、真庭市蒜山ミュージアム条例を制定しました。

蒜山ミュージアムの展示企画は市直営(スポーツ・文化振興課)で運営し、ミュージアム以外のCLTパビリオン、屋内展示棟、サイクリングセンターは、指定管理者により管理・運営する予定です。管理運営主体として設立する新会社への出資として75万円の補正予算を

可決しました。他の出資者は(株)ヒルゼン高原センターが200万円、ひるぜんワイナ(有)、(株)グリーンピア蒜山が各75万円の予定です。

3月末までに本体工事は完成し、CLT建築物をデザインした建築家・隈研吾氏作品の縮尺模型等の展示準備をし、令和3年7月にオープ

ン予定です。毎週水曜日が休館日です。

CLTパビリオンの入場は無料ですが、コンサートやイベントで占有して使用する場合は1時間あたり2,500円(市民・非営利の場合)が必要です。蒜山ミュージアムは、常設展示の入館料は一般300円、特別展示は一

般2,000円以内と定めています。一般は高校生以上とし、中学生以下は無料です。現代美術が専門の学芸員を11月から採用しており、企画展を年3回程度開催します。CLTパビリオンの名称は世界公募で決定します。

Q 水曜日を休館とした根拠は。

A 蒜山、三木ヶ原周辺で、観光事業者、飲食店等に定休日の聞き取りを行ったところ、火曜日と水曜日に集中をしていたことから、拠点施設の休館日は水曜日とした。

Q 蒜山ミュージアムに真庭市民の作品を展示できるのか。

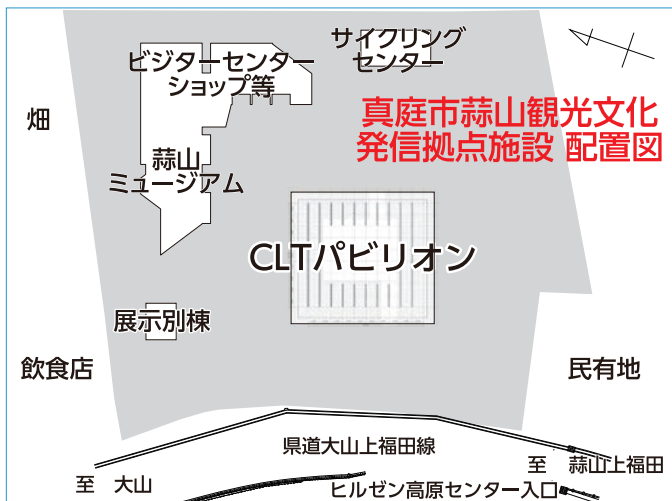
A ミュージアム内のオープンスペース等での展示は可能。展示室内は芸術作品の展示を中心として運営する。

Q CLTパビリオン使用料の根拠は。

A 他の指定管理施設の一般の算定方法と同じく原価算定の考え方で計算。面積と建築費、将来にわたつての負担等から算出している。



CLTパビリオン



配置図



ミュージアムの階段

写真は東京晴海で撮影

第2次総合計画を バージョンアップ

市政運営の指針となる「第2次真庭市総合計画（2015～24年）」の後期計画を改訂しました。「ひと」「まち」「市役所」里山資本主義真庭の挑戦が続きます。

ひと：真庭ライフスタイルの主人公であり、真庭の未来を創ります。まち：「ひと」のライフスタイルを実現するための仕組みを備えています。市役所：「ひと」と一緒に多彩な「まち」を実現します。

手数料条例を 改正

デジタル手続法等の施行により、個人番号通知カードが作成されなくなったため、再交付手数料を条例から削る改正をしました。

主な 議決 内容

太田市長・吉永副市長減給

市職員が緑の募金117,890円を横領した事案を受け、太田昇市長10%、吉永忠洋副市長5%、12月分給料をそれぞれ減額しました。横領した職員は免職、管理監督者の産業観光部長及び同部林業・バイオマス産業課課長は文書による訓告処分を受けました。

字の区域の変更

9月定例会で議決した、字の区域の変更において、2筆に誤りがあり、訂正しました。市議会を代表して古南源二議長より太田昇市長へ再発防止を求める申し入れを提出しました。

職員期末手当 引下げ

人事院勧告に準じ、民間格差による期末手当の0.05月分引き下げる改定を行いました。なお、任期付短時間勤務職員と会計年度任用職員の変更はありません。市長等と一般職員合わせ、約1,570万円の減額となります。

米来と木山に こども園

米来幼稚園を幼保連携型認定こども園に木山保育園を保育所型認定こども園に移行するため、関係条例を改正しました。

Q 草加部幼稚園をこども園化しない理由は、廃止も検討しているのか。

A 園児が4～5人になっている。今後も地域の方と話し合いながら検討するが、統廃合を検討する段階ではない。



米来幼稚園 すみれ組とたんぽぽ組



木山保育園 ばら組ともも組

給料(報酬)月額	
市長	880,000円
副市長	720,000円
教育長	650,000円
議長	450,000円
副議長	400,000円
議員	350,000円
政務活動費	30,000円



ちよと
ひと休み

11月17日、真

告示4月4日

4 真庭市
11 日

投票日・開票日

市長選挙
議会議員選挙

総務常任委員会

本委員会は、9月15日、24日、10月2日、11月6日に開催し、各担当部局の出席を求め、調査研究を行いました。

《総合政策部》

■公金キャッシュレス・市民ポイント調査研究

総合政策課から公金キャッシュレス・市民ポイントの調査研究について説明がありました。

地域貢献活動を価値化して、市内経済循環に取り込む地域ポイントとしての活用を意識した地域通貨の導入を現在の総合計画に明記しています。今回コロナ禍ということもあり、具体的に進めていきたい。基盤の構築を目指し先進事例や動向、現状等を分析して真庭市にふさわしい導入方式について調査研究を行っていくとのこと。

■第4次真庭市情報化計画

秘書広報課から第4次真庭市情報化計画の策定について報告がありました。

趣旨は、真庭市総合計画の理念に基づき、人口減少、新型コロナウイルス



樹良成文二夫則恵
秀彰廣康源敏一久
本澤田南澤島本
原谷入小古築福山
委員長 議員 議員 議員
委員 委員 委員 委員

ルス感染症等による社会情勢の変化や国のデジタル化の動きに適應すること。大規模な自然災害等、想定外の事態にも対応できることとしている。そのために、住民サービスの向上を主な目的としてデジタルを用いてこれまでの仕組みを変えるデジタル変革を戦略的に推進したいとのこと。

Q 真庭市としてどの程度の情報化を進めていくとするのか。

A 地域のニーズに沿った情報化が必要。3次計画までは、デジタル化の手段が主になっていたが、4次については、仕組みを変えた。公金キャッシュレス、行政手続きの簡素化、オンライン化など仕組みを変える手段としてデ

ジタルを使いたい。

計画期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間。

《危機管理課》

■災害時における協定

災害救援物資の供給等に関する協定を締結したと報告がありました。一つ目が、避難所等へ段ボールベッドや間仕切りの段ボール製品の供給を行い避難所内の感染対策により、生活環境の充実を図るもの。

二つ目が、災害時における市有施設の応急対策に関する協定で、避難所をはじめとした市有施設の電気設備が被害を受けた場合、調査・点検及び、応急復旧を行い避難者のストレス軽減を図るもの。

三つ目が、災害時における食料品等の供給に関する協定で、すでに締結している協定に簡単に授乳が行える液体ミルクを追加し、乳幼児の備蓄品として備えるものです。



段ボールベッド

文教厚生常任委員会

本委員会は、9月16日、24日、11月10日に開催し、各担当部局の出席を求め、調査研究を行いました。

《健康福祉部》

■手話言語条例の制定に向けて

福祉課より手話言語条例の検討状況について報告がありました。

昨年、文教厚生常任委員会が共生社会の実現に向けて、手話言語条例の制定を政策提言しました。福祉課では条例制定に向け、聴覚障害者コミュニケーションの会「やまなみ」と意見交換会を繰り返し行いました。意見交換会の中で様々な課題を見つけ、議論を深めているそうです。

手話言語条例は、単なる手話の普及だけでなく、手話への理解を深め、情報取得のための環境整備や意思疎通支援者の養成など、真庭市に合った条例として検討しています。予定では3月議会での上程を目指しているとのこと。

■障がい者の理解促進を目指して

福祉課より障がい者週間について報告がありました。

障がい者週間とは12月3日から12

月9日までの期間で、障がい者への関心と理解を深め、障がい者があらゆる分野の活動への積極的な参加を促進することを目的とした週間です。

真庭市では、障がい者週間に合わせ、12月9日に「真庭市障がい者福祉フォーラム」を開催しました。フォーラムでは障がい者雇用のセミナーや映像作品の上映会などが行われました。会場では真庭つながり促進事業の商品展示と即売会も行われました。

《生活環境部》

■クールチョイスラッピング

グバスの運行

環境課より今年度のイベントの開催状況について報告がありました。新型コロナウイルスの影響を受け、計画どおりにはならずとも、感染症対策に配慮した形でイベントを実施しているとのこと。

11月2日にはクールチョ



クールチョイスラッピングバス出発式 市役所駐車場

輔子正治志之三雄
陽説篤健正智茂哲
崎月平本田尾原尾
岡大氏柿柴妹竹中
委員長 議員 議員
委員 委員 委員
委員 委員 委員



真庭つながり促進事業の商品展示と即売会 落合総合センター

イスのラッピングを施した真庭市コミュニティバスまにわくんの出発式を行いました。現在、ラッピングを施したバスは蒜山ルートで運行をしています。

出発式以外にも、「真庭市ecoマルシェ」や「川ごみ海ごみ探検ツアー」など様々なイベントを実施しているとのこと。

Q ラッピングバスは2台目も予定しているのか。

A 蒜山ルートは走行距離が長く、市民の目につく機会も多い。2台目の予定は無く、別のことで啓発活動をしたい。

産業建設常任委員会

本委員会は、9月17日、18日、23日、29日、10月19日、11月9日、19日に開催し、各担当部局の出席を求め、調査研究を行いました。

《建設部》

■美新浄化センター管理負担割合の見直し

旧美甘村と新庄村の一部を整備区域としている美新浄化センターは、合併前の平成14年3月に事業認可を受け、平成18年12月1日に供用開始されました。維持管理は協定書を締結して負担割合を決めていました。当初は実際に流入する汚水量が不明のため、計画汚水量で負担割合を決め、真庭市が52%、新庄村が42%で、協定書では疑義の生じた場合には真庭市と新庄村が協議をすることになっていました。負担割合は当初のままで協定書の見直しも行われていませんでした。

現在の流入量を地方公営企業年鑑で確認すると、令和元年度の実績流入量は、日当たりで旧美甘村分は126立方メートル、新庄村分が163立方メートルで、割合は真庭市が43%、新

庄村が56.5%となっています。このような状況を踏まえ、昨年からは新庄村と協議を重ねた結果、令和3年度から流入実績による割合で負担することでご同意となりました。



美新浄化センター

《産業観光部》

■真庭バイオマス発電の経営状況

林業・バイオマス産業課から、真庭バイオマス発電株式会社の経営状況について報告がありました。

令和元年7月から令和2年6月期の売上高は約23億1千万円で、経費は材料加工管理費等が約18億9千万円

夫勝八尚郎修資助
辰 壯 史 唯 荘
部 本 本 形 司 尾 元 井
河 初 岩 緒 庄 長 中 福
員 長 員 員 員 員 員
委 副 委 委 委 委 委
委 員 員 員 員 員

で、法人税等を差し引いた当期利益が約3億2千万円と順調に稼働を続けているとのこと。

Q F-I-T制度での買取額は、20年後どうなるのか。現状何円ぐらいで買い取られているのか。

A 未利用材が32円で、一般材が24円での買い取り。20年後は市場価格となるため、現時点では不明。広葉樹や早生樹を活用して燃料価格を下げる努力が必要。

■蒜山で現地調査を実施

11月19日、蒜山地域にて指定管理施設、ナラ枯れの状況、CLT建築物の進捗状況を現地で確認しました。蒜山振興局で執行部の説明を受けたのち、「津黒高原スキー場」「津黒高原荘」「快湯館」「ホテル蒜山ヒルズ」「そばの館」「蒜山大山スカイラインにおけるナラ枯れの状況」「CLT建築物工事現場」をそれぞれ調査しました。

現地で感じたことを施策に生かせるよう執行部と議論していきます。



ナラ枯れを現地で確認



津黒高原スキー場を視察

真庭市議会 12月定例会

12月定例会の議事録は3月上旬から閲覧できます

一

般

質

問

一般質問の記事は
800字以内で、質問
した議員本人がま
とめています

柴田 正志

問



平成30年7月豪雨
災害の復旧状況は

平成30年7月豪雨の被災
箇所を改めて整理し、未だに
手つかずの修繕や対策が必
要な箇所については迅速に
対応をしていただきたい。

答 太田市長

市が実施する事業では、現
在までに農地、林地、河川、
道路の災害復旧事業が完了
している。残る農業用施設1
件、林道3件は年度内に全て
完了する予定である。

答弁者



太田昇市長



三ツ宗宏教育長

県が実施する事業では河
川が6件、砂防1件があるが
年度内に完了する。道路2
件は来年度中に完了すると
伺っている。被災からしば
らく経過して発見される箇所
は、国庫補助対象にならない
場合がある。長時間はおつて
おくわけにはいかないので、
早く見切りをつけて災害復
旧工事に取り組んでいく。

問

CLT建築物は市
民との共有財産

蒜山地域振興計画と連携
させる各振興局の振興計画
は、真庭市全体の将来の地
域振興に繋がる可能性があ
ると思っている。CLT建築
物とそれに伴う施設という
のは真庭市民の共
有財産であり、市民
が気楽に訪れ、時
間を過ごせる場所
であって欲しいと



平成30年7月豪雨の爪痕 若代

思っている。CLT建築物を
蒜山に移築し観光客を増や
そうとしているといった漠
然とした認識の市民がほと
んどのように思われる。
①各振興局の振興計画の進
捗状況は。②市民との情報
共有はどのような認識を持
たれているのか。

答 太田市長

①地域の現状と
課題の整理、目指
す方向と取組、蒜
山地域との連携と
いった共通的な項
目は統一しながら
も、各地域の実態
に応じて創意工夫
を生かした計画と
してまとめるよう
に指示をしている。
各振興局で作業を
している。

答 新田産業
観光部長

②今計画はかな
り具体化が進んで
きたので、市民の皆
様へ発信を強化し、
市民の共有の財産
となるように努め
ていきたい。



▶執行部 傍聴席から撮影

原 秀樹



地域包括ケアシステム実現に向けて

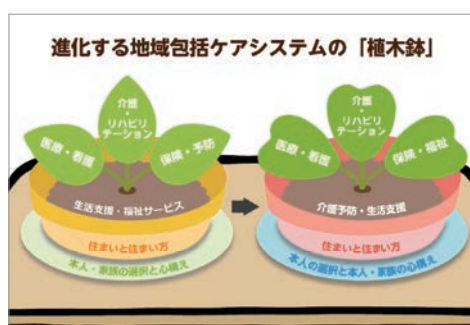
現在日本は、諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進行している。65歳以上の人口は3千万人を超え国民の4人に1人の割合。真庭市は、1万7千183人で高齢化率34%弱である。団塊の世代の皆様が80万人おられ、この方々が75歳以上となる2025年以降医療・介護の需要がさらに増加すると予測されている。

地域包括ケアシステムは、地域の自主性や主体性に基き地域の特性にに応じて作ることが必要で、且つ求められる。システム構築には、自助・互助・共助・公助の4つの助が重要で、要素として医療・看護、介護・リハビリ、介護・保健、生活支援・福祉サービス、住まい・住まい方の5つの要素をいかに連携するかが重要。また地域の高齢者の方々が取組んでいる介護予防や地域内サービス、近隣の支

えによる生活支援の充実も重要。①次期介護保険計画のポイント②フォーマルサービスとインフォーマルサービスの連携③共生社会に向けた施策は。

答 太田市長

農山村の真庭市では今少子高齢化を乗り切れば2040年以降活力ある状態に持つて行くことが出来る可能性はある。①集いの場の推進②全地域で120会場を目標③ボランティアスタッフの充実④有償ボランティアの導入・地域サポート・養成研修の開催⑤災害と感染症対策の体制整備⑥関係機関と連携し支援体制の整備等を集いの場で協議⑦住民自ら支え合う活動⑧



提供 地域包括ケアシステム研究会

市民が地域の中で活躍できる場・役割の創出や、個々人によって出来る条件は違うが、尊重し社会の一員として最後まで生き抜ける地域・雰囲気を作る。

答 岸本健康福祉部長

②生活支援コーディネート・積極的な活用を行い地域にあった支援サービスに取り組む。

答 吉永副市長

③地域の特性を生かした共生社会、福祉の地域づくりの観点で進めていく。

小田 康文



住民の安心安全に責任を持つのは当然

平成30年7月豪雨の際に落合垂水地区では、旭川と備中川の水位が上昇して雨水が排水できず、床上浸水等の被害が発生した。雨水ポンプ場の設置や、大型の排水ポンプ車を導入するなどの対策を取るべきではないか。

答 太田市長

雨水ポンプ場の整備は、10年以上の歳月が必要なので、早急な排水機能の確保は困難である。市独自で大型の排水ポンプ車を導入することは維持管理、その他の体制を含めて現状では難しい。ただ真庭市が住民の安全、安心に責任を持つのは当然である。県や国にも考えてもらう必要がある。提案されたことも含めて相談しながら検討していく。



浸水の被害にあった駐車場 落合垂水

庁内プロジェクトを立ち上げて検討

問

第2期総合戦略素案では、若年女性人口と出生数の増加を最重要目標と位置づけている。子育て支援バウチャーの配布や、出産や子育てに係る費用を免除する等の施策を実施すべきではないか。また子ども達が地域に愛着を持てるように郷育をさらに推進できないか。

答 太田市長

これだけ出生数が落ちてきて、個人給付に意味があるということになれば考えなければならぬ。子育てに係る費用免除や個人給付について庁内プロジェクトを立ち上げて検討する。

答 三ツ教育長

学齢期のどこかの段階で真庭の子どもたち全員がバイオマスツアーに参加して学ぶ機会をつくるとか、個々学校で学んだものを集約して、SDGsスタートブックのようなものに盛り込んで、魅力のパッケージを作ることを検討している。

山本久恵



高齢者を支える 送迎システム

真庭市では、第7期高齢者保健福祉計画などで「いくつかになってもいきいき暮らせるまち・まにわ」を目指している。免許証を返納した高齢者が、急に医療機関へかかる場合、まにわくんのルート外の地域では、互助・共助の送迎システムがあると、近所の方が安心して協力できる。有償でも良いので、何か送迎システムはないか。

また高齢者が急に医療機関を受診する時、タクシーを利用した場合は、費用を補助する制度はあるか。

介護予防の一つに「げんき☆輝きエクササイズ」がある。健康ポイントのプログラムへ入れているかどうか。

答 太田市長

高齢者の移動手段は、これと解決すると言うものは無い。その地区で福祉の送迎を担う住民主体の団体に対して、車両にかかる保険料など

を補助している。健康ポイントは検討するが、何でもポイントに入れる考えはない。

答 澤山生活環境部長

現行では、タクシー代の補助制度は無い。

農地の活用と有害 鳥獣対策

問

真庭ライフスタイルに半農半Xがあり、高齢のため耕作出来ない農地を市民農園として貸し出す仕組みはいかがか。農地の畦畔や道路の法面を猪等に荒らされている。有害鳥獣の駆除が追いついていないと思われる。駆除



檻で捕えたイノシシ 北房

を行うハンターを市の職員として雇用する方法を検討されてはいかがか。

また農地を他人へ貸す場合の窓口はどこか。

答 太田市長

市が市民農園を運営すると、うまくいかない。有害鳥獣の駆除は、地域や猟友会と連携して鳥獣被害の減少に向けて取り組む。

答 新田産業観光部長

農地の貸借は、真庭市農業振興課の農地中間管理事業で相談を受け付ける。

大月 説子



問

真庭市国土強靱化 計画を策定し推進

平成25年12月11日に国土強靱化基本法が制定された。気候変動に伴う局所的短時間豪雨災害は益々頻発化することが懸念されている。発生した災害への対応は、第一義的に市区町村に求められるため、国土強靱化地域計画を策定し推進することは、その責務に鑑みても



平成30年7月豪雨 鹿田

ジェクトチームによって策定中で、年度内に計画を策定する。

②災害時の応援協定を企業等と39件締結している。電力、通信や地域交通ネットワーク、給水車及び飲料水等のライフラインに関する協定もあり、11団体と締結している。

③強靱化というのは、ソフト面もあるが、ハード面が中心で、それを強くしていくこと。この計画を作ることによって、各省庁の支援策として、重点配分とか優先選択ということも講じられる。国の財源を有効に活用して、真庭市行政評価システムに強靱化計画の重点事業を位置付けて、毎年検証し、PDCAサイクルを回して目標を達成していく。

答 橋本危機管理監

公共施設の老朽化や耐震化、橋梁、道路の長寿命化の対策等が脆弱性のものになる。真庭市においては、災害危険区域が多い、浸水想定区域がある、豪雪である等の特徴があり、その点をしっかりと考えた上で方針を決めていく。

答 太田市長

①国のガイドラインと、平成30年7月豪雨以来各地域で防災説明会をし、その意見を参考に、部局長による庁内連絡会議、関係課員とのプロ

大きな意義がある。そこで、以下の内容について市長に見解を伺う。

①策定の方法とスケジュール。②ライフラインを確保するための企業との連携。③脆弱性の評価と真庭市の国土強靱化に対する今後の方針。

妹尾智之

問

電子母子手帳の導入



母子健康手帳も時代に伴い、電子母子手帳というアプリが多数提供されている。妊産婦健診の記録、妊娠中の体重をグラフ化、おなかの中の赤ちゃんの発達グラフ、お子さんの成長記録、予防接種の管理、沐浴や離乳食などの動画コンテンツの配信機能を持つており特筆すべきは、スマホ情報を共有し、男女共同参画の観点からも、すばらしいアプリだと評価している。

自治体に合わせた予防接種スケジュールや地域情報などを配信することができ、本市においても電子母子手

帳を導入してはいかがか、市長の所見を伺う。

答

太田市長

母子健康手帳アプリの機能の一部を盛り込んだオンラインサービスを導入するために9月補正で事業化し、今年度内に実施するよう準備を進めている。加えて、電子母子手帳アプリの機能には含まれていない個別の育児相談にも応じていく。

障がいのある児童・生徒の教育環境は

問

平成19年4月から特別支援教育が学校教育法に位置づけられ、全ての学校において障がいのある児童・生徒の支援をさらに充実していくこととなった。本市における

小学校、中学校での特別支援教育の現状を伺う。

答

三ツ教育長

真庭市教育委員会では、障がいのある子どもとそうでない子ども可能な限り共に学び育ち合うというインクルーシブ教育を教育の柱にしている。また、全ての児童・生徒を対象としたICTを活用した、個に応じた授業づくりやアセスメントツールを利用した集団づくりに取り組み、そうしたことを進めながら共生社会の担い手の育成に取り組んでいく。

谷本彰良

問



匠の技「早川代官像」の保存対策を

久世駅から真つ直ぐに南下すると、右手に侍の立像が見えてくる。江戸時代、久世代官を務めた早川八郎左衛門正紀代官である。早川代官は、真庭のほぼ半分を治め、勧業と教育を中心とした施策を行い、領民に大変慕われて四度の留任願い出されるほどであった。

私も小学生時に、地域の歴史の学習で学んだ記憶がある。教育委員会では、郷育（ふるさと教育）を実施しているが、郷土の歴史学

の状況と、今後教科書もデジタル化されるが、コンテンツ作りについて伺う。

建立から88年、久世のランドマーク的存在。街歩き

の観光客が、木テラスでの感動を台無しにしないためにも、苔むす代官像のクリーニングと保存が出来ないかを伺う。

答 太田市長

まさに米寿を迎える代官像。地元の早川町の皆様には、毎月の清掃など大変にお世話になっている。久世条教を始め代官の業績が今日まで伝わっており、小学校の郷育に取り入れられている。

真庭でも街歩きを楽しめ

る数少ないところ。代官像も街歩きの魅力の一つ。保存に努めていく。

市内各学校では、郷育を核として地域資源である自然や文化、そして歴史を学んでいる。歴史学習では退職教員などが中心になって、「まにわブックス」というデジタルブックを作成し、教材として活用している。地域の歴史や文化財を、子ども達のアイデンティティに高めていくことは大事だが、それには多くの方が関わることが大事だと思っている。令和5年度までに全校を、コミュニティ・スクールに移行する。地域との連携を深め、子どもも育ち地域も元気になる環境づくりを進めていきたい。

答 三ツ教育長

GSスタートブックに埋め込んで公開したい。学校のホームページでも学習内容の公開に努めていく。



早川代官像 久世

初本 勝



地球温暖化を食い止める事が大切

私たちは、この地球上に生活をし、何不自由のない毎日の暮らしをしているが、今地球温暖化が進んでいる。既に遅いかもしれないが、今私たちにできる事を少しずつしなければならぬと思っています。

地球の平均気温は、14度であるが、生物に適した温暖な状態を保たれているのは、地球を取りまく大気が大きな役割を果たしている。二酸化炭素の排出量は2000年から10年間で93億t増加し、大気中の二酸化炭素濃度は産業革命前に比べ40%増加している。

このかけがえのない地球を守るためSDGs未来都市真庭に住む私たちにできることは何か、市長に伺う。

答 太田市長

2015年に全世界の国々200か国が参加し、地球



まにわでエコ活 COOLCHOICEバス

温暖化防止対策を2020年以降に取り組んでいく枠組みができた。それがパリ協定。当時、アメリカも含めて殆ど全世界が参加するということ、それだけ危機感を持っている表れである。

パリ協定では、今世紀の後半に温室効果ガス排出を実質ゼロにする目標にしているが、達成できる見込みがない。かなり厳しい状況である温暖化の影響として、海面上昇や自然災害の多発、それから生物媒介や水媒介による新たな感染症の発生というようなことが懸念されている。

市では、市と市議会の両

方が2020年3月にゼロカーボン宣言を行い、これまで未利用であった木材を活用したバイオマス発電等、地域資源を活用した自然再生エネルギーの開発、生ごみなど廃棄物の資源化推進、可燃ごみの減量によるCO₂削減等、エネルギー自給率の向上とCO₂削減の両面から脱炭素のまちづくりを進めてきた。今を生きる私たちは、次の世代にこの地球、日本、真庭を良好な環境で残していく義務があり、その立場を堅持して真庭市政として取り組んでいく。

岡崎陽輔



市民に寄り添う新型コロナ支援策を

新型コロナウイルス感染症の影響が広く、深く私たちに直撃している。

特に、女性の雇用など、家計の余力が乏しい非正規雇用の人々やひとり親世帯などが深刻な打撃をうけている。無利子、保証人なしの特例貸し付けも12月で受け付けが終了するなど各種貸付



相談窓口は産業政策課

金、支援策の期限が迫っている。次の一手が必要だ。

また、経済への打撃も深刻さを増している。真庭地域の中小事業者にも大きな影響を与えている。密を避ける新しい生活様式は、売り上げの減少、需要と消費の減退を長引かせ、年末にかけて倒産・廃業が急増する恐れがあると指摘されている。雇用と事業を維持し、持続できるように最大限支援をすることが、最重要の経済対策だ。市民の声を聞き市の独自支援策を求める。

答 太田市長

全国的に本場に厳しい状況である。弱い立場の人が一層困ることになる。真庭の実態を把握し、必要な手を打つ

ていこうと指示した。相談数、生活保護申請数など昨年度水準に落ち着いている。各種貸付の申請割合も県内で比較的低い状況だ。真庭市全体では、動きが少ないという状況だと捉えている。個別相談には親切に、必要な対応をする。市民を守るための対策は、緊急な対策を打つとともに、長期的には、困窮のセーフティーネットである生活保護でも対応していく。経済対策は、個人給付よりも、将来に展望がでるものを考えたい。

公文書管理条例の制定を

問

公文書管理は市民共有の知的財産であり、将来に向けての共有財産である。民主主義の根幹を支える基本的インフラだ。市民と協働の観点から条例化が必要だ。

答 太田市長

同じ考えだ。公文書は市民の財産で、知的資源である。真庭に合うような公文書管理、活用条例化を目指したい。



勝山小学校の図書室

岩本 壯八



ヤングケアラーの把握と支援を

病気や障がい、精神的な問題を抱える家族を介護する18歳未満の子どものことをヤングケアラーと呼ぶ。年齢や成長の度合いに見合わない過重負担を強いられている子どもたちがいる。困難な状況を抱える子どもたちの中には、家族介護で休みがち、遅刻が多く学業にも支障が及び、将来の進学、就職にも悪影響を与えかねない事態が想定される。こうした状況の家庭実態を把握・支援をしているか。

答 太田市長

ヤングケアラーはかなりあるという意識を持ち、情報が入りやすい体制を整え、必要な対応を早期にすることに努めたい。

図書館司書の増員を

問

図書館司書の学校への配置は兼務で26校中9人。面積が狭い、標準冊数の購入予算は確保しているが十分でなく、利用が少ないなどの課題があると聞いている。良書選定から読ませる工夫、地域連携など、魅力ある図書室づくりに司書の増員を。

答 三ツ教育長

人員については十分だとは認識していないので、増員の検討や調整を今後も市長部局と続けながら進めたい。

医療用ウィッグ購入支援を

問

がん患者にとって身体的痛みに加え、外見の変化による戸惑いやショックという

た精神的ダメージは大きい。国立がん研究センターが実施した、抗がん剤治療による副作用の苦痛度調査によると、女性では脱毛を掲げる人が最も多く、吐き気や全身の痛みを上回る。がん

と闘いながら仕事や社会復帰したい人にとって、医療用ウィッグはその第一歩。高額な治療費が負担で、ウィッグ購入は経済的負担。購入への支援を。

答 太田市長

支援をするというような答えを、私は今はしない。

柿本 健治

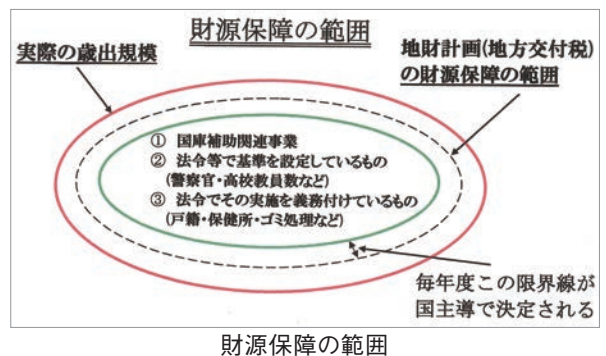


令和3年度予算編成方針とコロナ対策

令和3年度予算編成方針

では、コロナ禍の先行きが見通せない状況下、改訂作業を進めている第2次真庭市総合計画や第2期真庭市まち・ひと・しごと創生総合戦略に沿って永続的な地域発展を意識した将来への投資は積極的に行うとされている。

一方、市長・市議会議員が



政措置をやれば、経常収支比率が悪化する。突出して経常収支比率だけが悪化しているから、経費削減ではなく他の財政指標を見ながら対応すべきと思う。

答 太田市長

① 経常収支比率上昇の原因は、合併算定替えの終了に伴う地方交付税の減少が主な要因で、約6%上昇と見込んでいる。交付税措置の有利な起債を積極的に活用した事も、見せかけの経常収支比率を上昇させた一因と考えているが、少々高くても健全財政と言える。

② スクラップ&ビルド政策展開は必要であり、何をスクラップして何をビルドするのか大切な事である。平成29年度に養護老人ホームを民営化した事で1億数千万円浮いている。

③ 骨格予算という概念は尊重すべきと考える。令和3年度の当初予算編成までは私の責任であり、コロナの状況を踏まえた予算編成を行う。

④ 言葉上赤字と申しあげたが「まにわくん」は絶対必要。

庄司 史郎

問

職員採用は公募すべき



市職員採用が市民の身近な関心事である地方自治体では、市職員の採用に当たっては、透明性があり、公平、公正なものであることが最も重要なことである。市長といえども、能力の実証に基づかず採用することはできないと考える。

今回、学芸員の採用について公募による試験採用を行わなかった理由は何か。



真庭教育の日 真庭中央図書館

答 太田市長

蒜山ミュージアムの企画や、文化芸術の推進による心豊かで創造的な人づくりに貢献できる人材として、獲得が必要であった。文化芸術部門に秀でた学芸員を、確実かつ早期に採用するために、地方公務員法第17条の2第2項に規定されている選考の方法を取り入れた。

通信費負担に対する補助制度を

問

9月定例会本会議において、GIGAスクール整備に伴う通信費の取扱については、文房具の鉛筆や消しゴムと同様に捉え、保護者の負担とするとの答弁があったと思うが、ひとり親家庭や低所得者世帯においては大きな負担となるとも考えられる。経済的格差による利用における格差が生じることがあってはならない。市において何らかの対策は必要であり、補助制度等を設けて対応すべき。

答

三ツ教育長

ご指摘のとおり、経済的な理由による教育格差を生じないように配慮する必要がある。通信費についてであるが文部科学省は来年度の概算要求で、就学援助にオンライン学習という項目を設けて、年額12,000円であるが、就学援助費に盛り込んでいくという方向を出している。真庭市も、この基準に従って、必要保護世帯への支援を行っていく方針である。

また、就学援助家庭を対象とした通信環境整備に係る費用の半額助成を行う。

竹原 茂三

問



上限を5人ではなく柔軟に対応する

令和3年度職員募集では、保育士の正規職員採用が5名に対し、任期付職員37名を募集されている。第2次総合計画において、大幅な出生率の減少や、特に若年女性層の大幅な転出超過の傾向を踏まえると、各施策の進捗効果が十分に発揮するまでに至っていない。特に女性に



先生のお話を聞く園児 北房こども園

については、学歴が高いほど正規雇用で就業する傾向も強くなっている。また、真庭市総合計画審議会の第2次真庭市総合計画の改訂等の答申にかかる付帯意見においても、市役所が率先して女性の採用、登用を行うことと付記している。図書館には図書館長が必要、ミュージアムには学芸員が必要のように、こども園には保育士等が必要ではないか。総合計画にも強く記されているように、正規の保育職員を増やすことが、若年層、特に若年女子を確保することにもなり、子どものためにもなると考えるが、市長の見解を伺う。

答 太田市長

保育士等の正規採用人数を拡大することは、資源問題をどうするかを抜きには語れない。津山のように公設民営が基本のところと、真庭のように公設公営が基本のところでは、園児1人当たりにかかる経費が相当違う。また、将来を見越して、子どもの出生数が徐々に減少している。長期的なことを見ながら、真庭の地理的条件も考え、保護者の立場に立ち、19の公立園があるこの広域の中で維持するだけでも大変だと認識していただきたい。このため、今後も定数適正化計画で目標とする職員数を維持し、任期付職員、会計年度任用職員との組み合わせにより、必要な園に必要な人員を配置していく。

答 吉永副市長

来年度5人採用というのは、職員定数化計画に沿っている。定数を減らさないということ。ただ5人で上限ということではなく、柔軟に、人によつては6人でも7人でも採用していきたい。来年もそういう方向である。

GIKAI NO UGOKI

議会 の動き

10月 11月編

鉢入れの儀を行う隈研吾氏 蒜山



蒜山・落合で安全祈願祭

10月14日、蒜山でCLT建築物移築工事、10月19日、落合学校給食共同調理場建築主体工事の安全祈願祭がそれぞれ行われました。CLT建築物移築は令和3年3月末完成、展示物を準備し、7月にオープン予定です。落合学校給食共同調理場は、3年12月完成、4年4月稼働の予定です。

乾杯する古南議長 落合



林業・木材・木造建築教育・研究ゾーン構想

11月30日、太田市長、吉永副市長出席のもと議会全員協議会（全協）が開かれ、林業・木材・木造建築教育・研究ゾーン構想の説明を受けました。

7月開催の検討委員会設立総会の委員は、真庭市長、岡山大学学長、建築家隈研吾氏、岡山県立大学学長、岡山理科大学学長、岡山県農林水産部長、真庭地区木材組合理事長、オブザーバーは、林野庁森林計画官、銘建工業㈱代表取締役社長、清水建設㈱常任顧問でした。この構想は、産学官連携で木造建築技術に関する高等教育・研究や人材育成を推進し、地方創成や新技術、新たな木材需要の喚起につなげることを目指します。

真庭市議会広報へ視察くる

10月28日、備前市議会議会だより編集委員会の6人が視察研修に来られました。「議会広報まにわ」の編集方法や広報に対する考え方を委員長が説明しました。視察団からは、表紙を作成する際の留意点や、行政広報紙との関係、広報紙発行に伴う印刷製本費などの質問がありました。その後一行は、真庭中央図書館へと向かいました。



備前市議会議会だより編集委員と議場で

互礼会中止・20歳の集い延期

今年の新年互礼会は、3密を回避するため、久世中央公民館にて短時間で予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、中止となりました。

また、蒜山、勝山、落合の3会場をリモートで結ぶ予定だった20歳の集いは延期となりました。20歳の集い実行委員の意見を聞き、調整した結果、5月2日（日）の開催と決定しました。

政策提言

3委員会が3つのテーマを



1月4日、初委員会終了後、木山神社で悪疫退散と市民の幸福を祈願しました。木山神社拝殿と渡り廊下、善覚稲荷神社は国登録文化財で、大正8年に建立されました。設計は江川三郎八。

11月2日、古南議長(右)と緒形副議長が、太田市長(左)、吉永副市長へ今年度の政策提言書を手渡しました。▶



総務常任委員会

新しい避難のかたち

真庭市では地域防災計画に基づき、災害に強いまちづくりを目標にした取り組みを進めている。今年度中に、千年に一度の大規模降雨による洪水を考慮した「真庭市我が家の防災マップ」の改定が予定されている。また新型コロナウイルス感染症の蔓延により、指定避難所の収容人数は、感染予防を考慮すると、従来の定員の半分から3分の1程度まで削減される。指定避難所に収容できない方々の避難先の把握や、備蓄品数量・充足率の把握が必要になる。平面的なハザードマップでは、水位の判断は難しいが、最新技術を用いれば可視化が可能である。

そこで総務常任委員では「防災計画の充実・強化について」と題して、①全世帯の個別避難計画作成と防災資機材の充実。②防災マップの見える化と真庭市の新しい避難のかたちの2点を提言した。

(文・谷本)



昭和9年室戸台風 勝山 平成30年7月豪雨 草加部

文教厚生常任委員会



強化策として、①介護予防・日常生活支援総合事業の充実、②実施主体による地域内交通支援事業の確立を政策提言した。

①は、「ささえあいデイサービス」及び「げんき☆輝きエクササイズ」事業の課題と改善策として、実施場所の確保と、運営の助成である。この事業の実施団体の多くは住民団体や自治会などであり、高齢者自らが、事業実施団体の中心的な役割を担っている。この2つのサービスに対する運営助成には違いがあり、同様の運営助成をすべきである。本来この事業の提供責任は行政にあるべきで、地域住民団体の自主性を尊重しながら、財政措置を含め行政との連携をさらに強化すべきである。

②は、多くの高齢者は自宅からコミュニティバス「まにわくん」のバス停までの移動が困難な状況にある。そこで、「自宅くバス停」間の移動支援が可能になる支援策の構築を提言した。(文・大月)

高齢者福祉の充実



ささえあいデイサービス 津田さくら健康サロン

産業建設常任委員会

山紫水明 真庭の森づくり

野生生物の棲めない山々、魚類、水棲生物の生きているいけない河川、真庭の森林の現状を憂いて、50年後の森づくりを行うため、次の2点の施策を提言した。

①森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づき森づくりを積極的に進めモデル地区での結果を踏まえ、森林の集積化、所有者の意向調査を早急に進めるため、専門的な職員を配置すること。

豊かで清らかな水、有害鳥獣などの問題解決のため、本来の「山紫水明な真庭の森」の復活及び風水害に強い森を目指し、杉、檜の経済林としての循環を図りつつ、バランスのとれた針広混交林等の広葉樹を活かした森づくりを進めること。

②活力ある水源涵養機能の推進強化について、広葉樹を中心とした水源涵養林を整備すること。併せて水源の森として、人と森との共生を目指した森林を「見せる森」として整備を行うこと。(文・福井)



参考にしたブナの森 大山



②
つやま広域
①



MANIWA COMPANY GUIDE

真庭企業ガイド

森林を活かす
人を活かす
企業を活かす

**なりたい
自分が
ここにある**

新入社員インタビュー 2021
国が選定した「ふるさと創生」のふるさと
つやま広域企業ガイドの知名度をあげよう

企業案内 (無料配布)

真庭市、湯原市、勝山町、落合町、北房町、久世町、湯原町、勝山町、落合町、北房町、久世町、湯原町

若い人に伝えたいこと

真庭に残ろう!!! 真庭に帰ろう。

①真庭市の企業案内 美作地区の優良企業案内もあります。②市役所は市民の役に立つ所。ご相談を！敷地内にはハローワークもあります。③勝山久世落合を走る旭川りんくろのライン。蒜山にもサイクリングコースがあり、ジョギングも楽しいです。④湯原のボルダリング。市内にスポーツジム、温水プールもあります。⑤スキー場。ゴルフ場、ボーリング場、野球場、サッカー場、馬術競技場などがあります。⑥川遊び。自然豊かな真庭。田んぼ、清流、山林、桜...⑦こども園待機児童ゼロ。中学卒業まで医療費ゼロ。妊娠や出産、子育て、教育環境が充実しています。⑧市内に6つの図書館があります。県立図書館の本も借りられます。⑨舞台に立とう！久世、勝山、落合、北房、湯原に文化ホールがあります。⑩木をふんだんに使った北房小学校、こども園。＜今回はだんじり等伝統行事、観光地は除きました＞



道の駅風の家 付近にホテルが建つと聞いています
塩釜冷泉近くのキャンプ場も新しくなっています





市営の温泉は市民半額です！
ペットの湯、ペットと泊まれる宿もあります



若者の人口流出減を願った真庭ふるさとカルタ



6



8



7



10



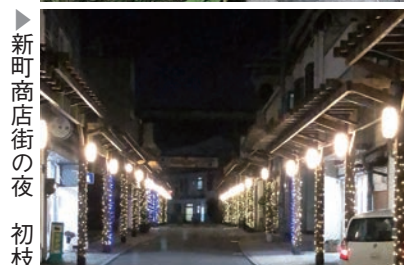
9



家主 小山祐葵



雪化粧の砂湯にて… 渡辺孝純



みごとな花 裕 ▶新町商店街の夜 初枝



まにわ太陽の塔口ポ 谷口昇

会報 議広

編集後記

広報は信頼関係づくり

市議会が人口減対策として政策提言した「真庭に残ろう！真庭に帰ろう」を写真集として特集をしました。真庭を好きになって欲しいという気持ちです。ふるさとを愛する「郷育」という名で今、教育委員会もその取り組みを進めています。若い人に真庭の良

を書かなければならないことが学べ、充実した2年間でした。 大月

い所を伝えるのは大人の責任です。来年は違う視点で特集してもらいたいと思います。今年度は市民と語る会など大半の行事が中止となり、多彩な情報をお届けできず誠に申し訳ありませんでした。このメンバーで2年間8回の議会広報紙を発行し、今回が最後となりました。ご愛読くださり誠にありがとうございました。

■広報の編集に携わり、一般質問では広報の紙面を意識した発言を心掛けるようになりました。議事録にない言葉は書けないからです。 谷本

■目からウロコ：委員会活動で一番心に残ったのは、日本広報協会の渡邊昭彦常務からの言葉でした。「議会広報紙は、広く報じ、広く聴くこと、コミュニケーションによって市民と市議会の信頼関係を築くことです」と言われたことでした。つまり、一方的に議会の活動を伝えるのではなく、市民と議会をつなぐために発行するのです。これを意識して、取材し原稿

■取材した記事が活字になり、市民の皆様へ「話題のきっかけづくり」になりました。広報紙を通して、議会への関心が増え、良かったと思います。 山本



市民の 広場



中止
ひるぜん雪恋まつり



こわいよー あーちゃん



AYAKA 愛



Sweets time 中野来美



切り紙 幸子



木工 西本光男



壺 甲本章人作 市内の施設で展示中



海岸 朗希



刻 福島こず恵



旧遷喬小学校 To

絶対マスク
必ず手洗い、こまめに換気

3密
回避



新型コロナウイルス感染者数(死亡者数)

単位:人

米 国	23,307,232 (388,533)	東 京	80,068 (707)
イ ン ド	10,512,093 (151,727)	大 阪	36,434 (714)
世 界 計	93,086,090 (1,993,895)	日 本 計	307,159 (4,314)

募集

絵画、イラスト、書、写真などを募集しています。住所、氏名、電話番号を書いてください。ペンネームを希望される場合も連絡先と氏名が書いてあることが必要です。

「投稿!言いたい」は200字以内にまとめ、ご応募ください。文責として氏名を掲載します。誹謗中傷等の内容や紙面の都合上、掲載できない場合があります。

応募先 真庭市議会

宛先:24 ページの帯欄に記載しています

久世・いづみ橋

3月定例会は

2月19日(金)から3月11日(木)

2月19日(金) 本会議開会・提案説明

24日(水) 本会議(一般質問)

25日(木) 本会議(一般質問)

26日(金) 本会議(一般質問・議案質疑)

3月1日(月) 2日(火) 3日(水) 常任委員会

4日(木) 5日(金) 予算審査特別委員会

11日(木) 本会議(委員長報告、採決、閉会)

■ 会議は通常午前9時30分に開会します。

■ 正式には2月8日の議会運営委員会決定します。

■ 正式には2月8日の議会運営委員会決定します。



6月定例会の請願・陳情は

5月31日(月)まで

9月定例会の請願と陳情の受付は、8月31日(火)までです。12月定例会の締切は11月30日(火)、来年3月定例会の締切は1月31日(月)、様式などの問い合わせは議会事務局までお願いします。ただし、土日祝日等の市役所の閉庁日は除きます。

市政などについての意見や要望があるときは、誰でも請願や陳情を議会に提出することができます。

請願は、議員の紹介を必要とするのに対し、陳情の場合は議員の紹介は必要ありません。



真庭市議会HP
をご覧ください
議会広報も第1号
から掲載しています

真庭市議会広報まにわ 第63号



問題

蒜山にCLTで
建築される
ミュージアムは？

ミュージアム

正 解者の中から5人に「蒜山そば」が当たります。はがきに答えとあなたの住所・氏名を本ページ左欄に記載している真庭市議会までお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。締切は2月26日(金)です。

前号の応募総数は43通で、正解者43人でした。ご応募ありがとうございました。



議会まもろう話

● 中国武漢で発生したとか、しないとか言われている新型コロナウイルス感染症は収束する事を知らず、猛威を奮い、世界中で大混乱させています。そのため、市民の皆さまとしっかり対話して「住んでみたい真庭、素晴らしい真庭」の大きなうねりを起こすことが出来ず、不完全燃焼で気分がすっきりしないとても残念な気持ちです。● 高校3年間、いやそれより幼い頃からスポーツ選手として活躍し、インターハイや甲子園、東京オリンピックで活躍する人生を夢見たであろう、世界一になる夢を見たであろう子どもたち。また、新しい希望に燃えて社会にでて、多種多様な場所でのリーダーシップを取り、世の中に羽ばたく夢を描いていた若者たち。大変辛い悔しい思いをされたことと思います。● 新型コロナウイルス感染症が真庭の地にも増えている状況の中、必死の思いで子育てをされているお父さん、お母さん方に心からエールを送りたいと思います。大変な時代だと思いますが、令和3年を市民の皆さまと手を取りあつて慶びあえる年としたいものです。(文・初本)

M-I-Tを
ご視聴ください

議会広報編集特別委員会

真庭市議会定例会は、真庭いきいきテレビ「M-I-T」のサブチャンネル(12ch)で生中継しています。一般質問や各常任委員会付託案件審査は録画し後日放送しています。是非ご視聴ください。

委員長	氏平 篤正
副委員長	大月 説子
委員	緒形 尚
委員	谷本 彰良
委員	初本 勝
委員	山本 久恵
事務局	南 俊樹
事務局	神田 幸宏

議会改革は新たなステージへ

令和3年2月1日発行 〒719-3292
発行 真庭市久世2927-2 真庭市議会

TEL (0867)42-1272 FAX (0867)42-1420
URL <https://www.city.maniwa.lg.jp/> (真庭市ホームページ)
Eメール gikai@city.maniwa.lg.jp